

令和7年度 第2回千歳市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時 令和7年9月9日（火）14時00分～14時40分

会 場 議会棟大会議室

出席者 品田会長、小林副会長、森委員、土田委員、佐々木委員、高本委員、新保委員、吉田委員（代理：天野様）、横岡委員、五十嵐委員、金山委員、浜委員、小田委員、立田委員、立花委員、沼田委員、門間委員、佐藤委員、藤吉委員、杉村委員、笹森委員

欠席委員 藤村委員、藤本委員、山北委員、荃津委員、杉浦委員、清水委員、押川委員

事務局 米澤企画部次長 交通政策課 松本課長、飯田係長、木津主任

傍聴者 1名

報道 北海道新聞

【次 第】

- 1 開 会
- 2 報告事項
- 3 協議事項
- 4 その他
- 5 閉 会

【協議結果】

- ・報告事項（１）～（３）について、承認された。
- ・協議事項（１）について、承認された。

【会議要旨】

報告事項

- （１）千歳市地域公共交通計画改訂における進捗報告
（事務局より資料１に基づき説明）

（会長）

報告事項（１）「千歳市地域公共交通計画改訂における進捗報告」についての報告があったが、ご意見、ご質問があれば発言願いたい。

（会長）

特になければ、報告事項（１）「千歳市地域公共交通計画改訂における進捗報告」については、報告済みとしてよろしいか。

（一同：意義なし。）

(2) 自動運転・AI オンデマンド交通における進捗報告
(事務局より資料2に基づき説明)

(会長)

報告事項(2)「自動運転・AI オンデマンド交通における進捗報告」についての報告があったが、ご意見、ご質問があれば発言願いたい。

(委員)

自動運転の実証実験について、今年度実証を行う「空港美々ルート」では、一般試乗は実施しないという理解でよろしいか。

(事務局)

そのとおりである。

(委員)

バスを実際に走行させるのみの実証実験であり、利用者や一般の反応を把握することはできないという理解でよろしいか。

(事務局)

そのとおりである。

(会長)

今回の実証で一般試乗を行わない理由は何か。

(事務局)

今回の実証は、NTT ドコモビジネスが総務省の補助を受け、自社の通信環境の検証を主目的として実施するものであり、公共交通の拡充が主目的ではないことのほか、冬道で試乗は危険性があるため一般試乗は行わないものである。

(委員)

先般、八王子市の自動運転実証実験において事故があったとの報道があった。事務局として把握していることがあれば説明いただきたい。また、その事故は今回の実証実験に影響を及ぼさないと理解してよいか。

(事務局)

報道された事故とは事業者もシステムも異なるものであり、本実証とは直接の関係はない。当市の実証も八王子市と同様にレベル2であり、運行中は必ず人が同乗し、危険と判断すれば即座に介入できる体制を取り、安全を最優先に実施している。

(委員)

昨年度の AI オンデマンド交通における運行事業者については、シルバー人材センターが担っていたが、今回も同様にシルバー人材センターが担当するのか。

(事務局)

今回は有償運行となり、有償運行に対応可能な事業者を選定するため、同法人は対象外となると想定している。また、事業者は、国庫補助交付決定後に決定する予定である。

(委員)

運賃に関連して、個人サポーター特典の無料クーポンについて説明をお願いしたい。

(事務局)

運行にあたり運賃以外の収入源を確保するため協賛金制度を導入し、個人で支援いただいた方には、バスを無料で利用できる特典を付与する予定である。

(委員)

AI オンデマンド交通の運行エリア拡大によって、地元タクシー会社への影響はないのか。

(事務局)

タクシー会社へ事前に説明を行い、理解を得ていることから、問題なく運用できると考えている。

(会長)

他に意見、ご質問があれば発言願いたい。(特になし)

特になければ、報告事項(2)「自動運転・AI オンデマンド交通における進捗報告」については、報告済みとしてよろしいか。

(一同：意義なし。)

(3) バスロケーションシステムの機能改善について

(事務局より資料3に基づき説明)

(会長)

報告事項(3)「バスロケーションシステムの機能改善」についての報告があったが、ご意見、ご質問があれば発言願いたい。

(会長)

当該システムはいつ頃導入を予定しているか。

(事務局)

具体的な時期は未定であるが、今年度中を予定している。

(会長)

今回の改善について、事業に携わっていただいた副会長よりコメントをお願いします。

(副会長)

今回の事業では、研究室の学生とともに検討を進め、高齢者をはじめ様々なユーザーの意見を反映し、提案を行った。内容については、高齢者でも使用しやすい仕様となっているため、幅広い年代の方に対応したものとなっている。今後実際に利用いただく際には、さらにご意見をいただき、改善につなげたい。

(会長)

他に意見、ご質問があれば発言願いたい。(特になし)

特になければ、報告事項(3)「バスロケーションシステムの機能改善」については、報告済みとしてよろしいか。

(一同：意義なし。)

協議事項

(1) 協議会予算の項目追加

(事務局より資料4に基づき説明)

(会長)

協議事項(1)「協議会予算の項目追加」についての報告があったが、ご意見、ご質問があれば発言願いたい。

(会長)

特になければ、協議事項(1)「協議会予算の項目追加」については、協議済みとしてよろしいか。

(一同：意義なし。)

その他

(会長)

全体を通して他にご意見、ご質問があれば発言願いたい。

(委員)

予算に「路線バス利用促進イベント 10 万円」とあるが、どのような内容か。

(事務局)

市内小学生に向けた、自動運転の乗車体験イベントを 11 月 3 日に開催予定であり、その際のノベルティなどに充当する予定である。

(委員)

報告事項(3)「バスロケーションシステムの機能改善」の説明では、現地調査を実施し 20 名から意見を得た旨が記載されているが、その内容についてご説明願いたい。

併せて、バスロケーションシステムの利用者数全体の規模感について、現時点で把握している状況があれば、事務局よりご説明いただきたい。

(会長)

調査については、研究室の学生が向陽台コミュニティセンターにおける高齢者向けの集まりなどで実施し、得られた様々なユーザーの意見を反映させた機能を提案した。今後、使用の機会があれば、ぜひご意見をいただき、改善につなげたい。

(事務局)

アクセス数の把握は可能であるが、現時点では具体的な数値を持ち合わせていない。

(委員)

現状、システムがどの程度利用されているのかを踏まえ、利用者が少ないのであれば周知をさらに広げることが重要であると考え。一方、利用者が多いのであれば、その中で機能をよりブラッシュアップしていくことが必要であると考え。

(副会長)

その指摘のとおりであり、周知が行き届いていない利用者も存在するため、まずは周知による利用拡大に注力する。また、既存システムの良い点は残しつつ、見やすさ・分かりやすさを重視し、誰もが使いやすい形にブラッシュアップしていきたい。

(会長)

他にご意見、ご質問があれば発言願いたい。(特になし)

円滑な進行にご協力をいただき感謝申し上げます。それでは、事務局に進行をお返しする。

(事務局)

次回の開催については、書面での開催を予定しており、詳細については改めて連絡させていただきます。

以上をもって、本日の会議を終了する。

以 上